

令和6年度取組状況

ものづくり工学科 情報通信工学コース

教授 鈴木達夫

	取 組 状 況
教育	1. 授業では多くの類題を出して、出席番号順に学生を指名して、黒板で解かせた。 2. 定期試験の成績が振るわなかった学生には追試を行うなど、フォローアップを行った。 3. 卒業研究では、卒研生たちに適宜、適切なアドバイスを与えた。
研究	太陽光エネルギーをダイレクトに利用して、グリーン水素を製造するための、革命的な水分解光触媒『リン化ホウ素の単原子層膜』の合成手法を、第一原理分子動力学法(ab initio MD)にて探索中。 第一原理分子動力学法(ab initio MD)の計算を高速化するための手法として、GPUを用いた計算手法や、機械学習ポテンシャルを利用した計算手法についての研究を進めた。
社会貢献	体験入学「電気の形を目で確かめよう！！」の実施責任者